



市 民 農 園



市民農園とは、一般的に都市の住民がレクリエーションなどの目的（営利目的ではない）で、小面積の農地を利用して野菜や花などを育てるための農園のことです。

果物のもぎ取り園とは違い、自分で種をまき、肥料をまくなど、農業を体験する場となっています。継続して野菜づくりをするため、自然と触れ合ったり、食べ物の尊さについて考えたり、そこで知り合った人と話をしたりする機会にもなります。また、家族で参加することで、親子・家族のふれあいの場となっています。

富士宮市の市民農園

令和6年1月4日現在

	名 称	場 所	区画数	区画面積 (㎡)	入園料 (円)
1	市民農園栗倉農場	富士宮市栗倉	70	50	5,000
2	市民農園二又農場	富士宮市栗倉（農民市場南）	100	50	5,000
3	青木農園	富士宮市青木	13	66	3,000
4	きららファーム	富士宮市中大里（先照寺南）	10	100	2,000
5	外神農園	富士宮市外神	20	50	3,000
6	淀師農園	富士宮市淀師	16	50	3,000
7	泉町農園	富士宮市泉町	9	50	5,000
8	東阿幸地市民農園	富士宮市東阿幸地	11	50	6,000
9	杉田農園	富士宮市杉田	9	50	5,000
10	Doi ファーム市民農園	富士宮市下条	10	50	3,000
11	みどり農園	富士宮市富士見ヶ丘	5	50	5,000



写真：外神農園

富士宮市内の市民農園

富士宮市内に開設されている市民農園の大まかな場所を表示しています。

令和6年1月1日

